

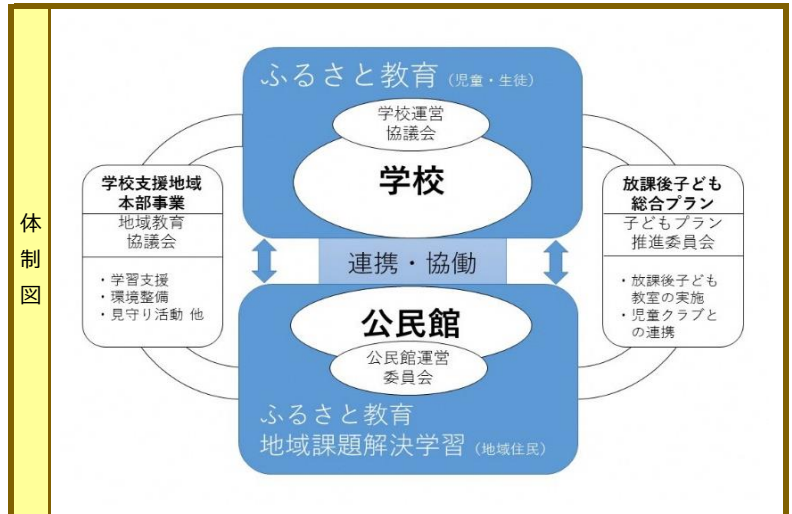
ふるさと教育を通じて新たな地域づくりを目指す 地域学校協働活動

市町村名	名称	関係する学校名
大田市	大田西中学校区地域学校協働活動	大田市立仁摩小学校 大田市立温泉津小学校 大田市立大田西中学校

中学校区の人口	6,508 人		中学校区の世帯数	3,155 世帯			
開始年度	平成 26 年度	関係 学校数	3 校	合計 学級数	25 学級	合計 児童・生徒数	388 人
活動内容	学校支援（地域学校協働本部）		放課後支援	—	—	—	

地域学校協働活動 推進員等配置人数	統括的な地域学校協働活動推進員	統括コーディネーター	地域学校協働活動推進員	地域コーディネーター	合計
(内訳)	4 人 公民館職員	1 人 行政職員	7 人 まちづくりセンター職員等	7 人 まちづくりセンター職員等	19 人
ボランティア等数	登録人数(H30)		活動延べ人数(H30)		
	123 人		214 人		
学校区の協議会	名称	主な構成メンバー			人数
	地域教育協議会	公民館職員、まちづくりセンター職員、学校長、地域CN、PTA役員、自治会長			31 人

連絡先	大田市教育委員会社会教育課
住所	〒 694 - 64 大田市大田町大田口 1 1 1 1
TEL	0854 - 83 - 8125
FAX	0854 - 82 - 5395
MAIL	o-syakyou@city.ohda.lg.jp
参考URL	https://www.city.ohda.lg.jp



これまでの経緯

大田市では『地域の教育力の向上』を目的に、平成20年度に「仁摩」学校支援地域本部事業、平成22年度に「温泉津」学校支援地域本部事業を導入し、地域ぐるみで学校運営を支援する体制を整えてきた。その後、児童・生徒数の減少により、平成23年度に温泉津地域の4つの小学校が統合し、温泉津小学校に、また平成26年度に温泉津中学校と仁摩中学校が統合して大田西中学校となり、学校区が大きく変化する中、現在は大田西中学校区学校協働活動として実施し、新たな学校と地域との連携・協働を図っている。また、旧小学校区の地域住民の「学校がなくなっても、地域の子どもは地域で育てる」という思いから、社会教育を基盤とした子どもの体験活動や地域貢献活動を実施することで地域に愛着と誇りを持った子どもの育成を通して、将来の地域を担う人材の育成につなげる活動を展開している。

目的

- ・地域の教育力の向上
- ・地域に愛着と誇りを持った子どもの育成

○活動の概要

(1) 特色ある仕組み・体制・機能

- ・校区内の2つの公民館が連携した、統括的なコーディネート機能
- ・学校と公民館、地域コーディネーターがふるさと教育について話し合う場の設置
- ・旧小学校区（まちづくりセンターが主）の子どもと現小学校区（公民館が主）の子どもを対象にした活動の場の併設

(2) 活動を実施する中で明らかになった解決すべき課題

- ・学校の授業づくりにまで、地域コーディネーターがかかわることが難しい。
- ・地域のボランティアの方が学習のねらいを共有することが難しい。

(3) 課題を解決するためのポイント

○学校に席を置く「小中高魅力化コーディネーター」の配置と業務の明確化

【地域と連携・協働した学習活動の構築】

・授業づくり

事前：授業づくりに参加（授業担当者との打ち合わせ）

地域との連絡調整の窓口（授業の意図や動きについて参加者に説明）

当日：授業の進行補助

事後：授業に関する振り返り（必要に応じ、授業担当者・地域の参加者を交えて交流を行う）

・異校種間連携活動の促進

小学校の授業への中学生の参加や、高校生と小学生が共同活動する機会等のコーディネート

○活動を実施しての効果・成果

- ・1年間のふるさと教育の取組について話し合う場が設けられることで、学校での学習内容が体系的、系統的な整理が図られ、6年間の見通しを持って地域ボランティアの方も関わることでできている。
- ・校外に児童・生徒が出かけて地域の方と学習をしたり交流したりすることで、地域の人からは「子どもに元気をもらおう」「自分たちの活動を続けていこうというやる気につながる。」という声が聞かれ、地域活動の継続と活性化にもつながっている。

○今後の方向性

現在は、学校支援や放課後子ども教室に特化した協議会を設置して、方向性の共有化を図っている。西中学校区では各学校に学校運営協議会が設置されており、今後はその会議の中で示された「目指したい子ども像」を学校支援や子ども教室の関係者だけでなく、校区で子どもの育ちに関わっている大人や団体で共有化と具現化を図ることができるような体制へと整備していきたい。

○活動の様子



畜産共進会で子どもたちが審査を行う（生活科）



歴史講座で学んだ大人たちが講師役を担う（公民館事業）